

かわぐち

2005. 1月号 No. 375

今月号の主な内容

- 年頭のごあいさつ2
 - 町政功労者表彰3
 - 災害対策本部の組織ほか4
 - 町税等の減免の方針5
 - 自衛隊の支援活動6
 - まちのできごと7
 - フォトコンテスト入選作品発表8
- ほか

一日でも早い復興を願って



自衛隊撤収式
保育園児からささやかなプレゼントを

かわぐち歴史探訪 ⑫

長岡藩主のお国入り2



九代藩主牧野忠精 (ただきよ) 之書。常在戦場の歌。

川口宿に関連した研究をご紹介します。
 (2) 藩主の江戸暮らし
 幕府は藩主の参勤と妻子の江戸住居を強制し、方に大名屋敷を区画し与えた。長岡藩牧野家の上屋敷は西之陣大手より19丁、中屋敷は愛宕下、下屋敷は薬師堂前と渋谷であった。

国家老にしっかりと治世を頼んで参勤した藩主一行は、上屋敷に着き、久し振りの再会に喜び会ったはずだ。銘々旅装を解き、早速今日から江戸暮らしの仕度をする。藩主は旅仕度から袴姿に着替えその日のうちに老中や関係先へ着府の挨拶まわりに出かける。
 老中から「登城参勤の御礼仰せ上げられべき旨」老中連名の御奉書をいただいで帰る。数日して江戸城へ登城が命じられ晴れて登城する。將軍への献上品は大名の家格により細かく規定が設けられている。長岡藩の参府献上は、ローンク三百挺と金馬代であった。金馬代はいかほどだったろうか？誠に興味深い献上品である。そして、將軍の料理人や小者、玄關番にまでお土産を配りこからの江戸暮らしに配慮する。

次に全国の諸大名がそうであるように、幕府から時献上が定められていた。長岡藩の場合には

正月	御盃台	七月	鯖
二月	塩鰯	八月	初鮭、二番鮭
三月	鮭坡	九月	鮭麴漬
四月	塩鴨	十月	子籠鮭
五月	鯛細腸	十一月	鮭筋子
六月	干鯛	十二月	鮭塩引

※註 金馬代とは生きた馬の代わりに金で進物した習わし。
 時献上とは自領内の特産物などを毎年季節を定めて幕府に献上すること。

あどがき
 ▼12月は例年より暖かい日が続き、雪の降らない間に仮設住宅への入居が完了、復旧作業も大幅に進んだことは幸いなことでした。昨年は町にとつて水害、大震災と災害に見舞われた年になりました。特に地震は大きな被害を出しましたが、皆さんの協力と復興にかける強い思いで乗り切ってきました。新年を迎え、一日でも早い復興を願ひ、これから町民、力を合わせてがんばりましょう。
 『がんばろう！かわぐち』▼地震発生から支援物資、義援金が届くとともに、被災した皆さんを励まそうと皆さんの応援メッセージをいただきました。広報では一部しか紹介できませんが、読むごとに元気づけられ、暖かな気持ちにしてくれます。たくさんの方の応援に感謝するばかりです。

年頭のごあいさつ

全力を挙げてふるさとの早期復興を

川口町長 星野和久



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、平素町政に対して温かいご支援とご協力をいただきありがとうございますことに厚くお礼申し上げます。

また昨年10月の中越大震災で亡くなられた4人の方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。

当町はこの地震で住宅や公共施設の多くが全半壊し、電気やガス、水道は全面供給停止、道路や鉄道も寸断され、町は一時的に孤立状態となりました。私たちの生活を支えていたあらゆる機能が一瞬のうちに壊滅し、かつて経験したことのない未曾有の状況に直面いたしました。

あの悪夢のような日から2カ月余りが過ぎました。現在では冬本番を前に、すでにライフラインや生活道路などの応急復旧工事も完了し、仮設住宅への入居も無事終えることができました。昨年末には上越新幹線や上越線、飯山線が運転を再開、国道17号和南津トンネルも完全復旧（二車線通行）されました。町民の皆様の不安も少しずつ解消され、生活の安定を取り戻しつつありますので、ひとまず安心していただくころであります。

これもひとえに地震発生直後から迅速な支援体制で対応していただいた、国・県や警察、消防、自衛隊など関係機関の皆様、狛江市や練馬区をはじめとした全国の多くの自治体や医療機関の皆様、ガス事業関係の皆様、そして述べ2万人を超えるボランティアの皆様などのお力添えのたまものと感謝しております。

町の復興を願う多くの人たちの熱い気持ちに支えられていることに、どれだけ元気づけられ、勇気づけられたことか分かりません。そして、余震活動が続く中、大きな不安を抱きながらも辛抱強く復旧を待ち、地政一丸となって協力してこられた町民の皆様には、本当に感謝申し上げます。

本年の最大の課題は言うまでもなく、災害からの早期復興であります。町では、その対策の一部として、昨年12月の町議会定例会で、地震関連事業を中心に総額55億円を超える補正予算を提案し、議決をいただきました。

今後、冬季の除雪体制の確保に万全を期すことはもちろんですが、被災者の生活再建支援や解体家屋の処理をはじめ、公共施設や道路、河川、農地、農業用施設、ガス・水道・下水道などの早期復旧や商工業復興対策など、国県に対し効果的な対策を強く要望しながら、ふるさと川口町の一日も早い復興に向けて全力を挙げて取り組んでいく所存です。

町民の皆様には、旧に倍してご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また本年は町民の皆様が健康で幸多い年であり、災害のない年であることを心から祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

(参考) 12月補正予算 主な地震関連事業の内訳

- ◎農業関係
 - ▽農林水産、農地農業用施設1億3500万円▽林道1990万円▽錦鯉養殖施設2億4750万円
- ◎公共土木関係
 - ▽道路3億5160万円▽河川5460万円▽公営住宅1960万円
- ◎教育・福祉関係
 - ▽学校施設1億690万円▽社会教育施設（生涯学習センター等）2870万円▽福祉施設（保育園、ぬくもり荘等）3370万円▽蒼丘の杜公園4億9050万円▽その他の公共施設3億1500万円
- ◎生活再建関係
 - ▽廃棄物処理1.3億8600万円（解体家屋の収集運搬処理等）▽生活再建支援費10億9360万円▽住宅応急修理3億4000万円▽災害救助費等3億5950万円（仮設住宅用地造成、家屋解体費、避難所、羅災証明、物資支援関係など）
- ◎公営企業関係
 - ▽簡易水道1億3100万円▽公共下水道8320万円▽農業集落排水施設3630万円▽個別合併処理浄化槽180万円▽ガス2億8000万円

町政功労者3名を表彰

統計業務の発展に貢献

関 泰明さん (中新田・49歳)



昭和53年から20年以上にわたり工業統計調査や商業統計調査などの統計調査員として、また農林業センサスや国勢調査などの統計指導員として指定統計及び町の統計業務の発展や啓発に貢献しました。

今年度も事業所・企業統計調査や商業統計調査、サービス業基本調査の調査員として多年の経験を活かして統計業務の中心的役割を果たしています。

保健衛生の向上に貢献

古田島 房子さん (中山・67歳)



昭和57年から22年間にわたり食生活改善推進委員として、地域住民の「健康増進」と「疾病予防」のために食生活の改善、運動の普及推進に尽力し、保健衛生の向上に貢献しました。

また昭和59年から3年間食生活改善推進委員の副会長、昭和63年から3年間、同会長を務めました。現在も同委員として地域住民の健康づくりに中心的な役割を果たしています。

保健衛生の向上に貢献

丸山 フミさん (長坂・61歳)



昭和57年から22年間にわたり、食生活改善推進委員として、地域住民の「健康増進」と「疾病予防」のために食生活の改善、運動の普及推進に尽力し、保健衛生の向上に貢献しました。

また昭和63年から3年間と平成13年から2年間の計5年間食生活改善推進委員の副会長、平成3年から2年間、同会長を務めました。現在も同委員として地域住民の健康づくりに中心的な役割を果たしています。

町の発展に大きく貢献

12月27日、平成16年度町政功労者表彰が行われました。町褒章条例に基づく、町政功労者表彰は、長年町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で町の発展に大きく貢献された方、他の模範となる方、並びに町行政に積極的に協力された個人、団体を表彰するもので、今年は次の3名の方が表彰されました。

中越大震災

中越大震災

災害対策本部の体制をお知らせします

中越大震災直後から設置された川口町災害対策本部。町の早期復興に向けて次の体制で復旧作業を進めていきます。

新潟県中越大震災 川口町災害対策本部 災害復興組織図

課名	班名	人数	電話番号	業務内容
総務課	総務班	9名	89-3111	本部事務、総代会・連絡長関係義援金に関する事
税務会計課	—	7名	89-4414 89-4415	税の減免等に関する事
企画商工課	情報収集・広報班	5名	89-3112	災害情報の収集、広報、県情報の伝達などに関する事
生活福祉課	—	8名	89-4418 89-2359	廃棄物処理に関する事 住民の健康管理に関する事
—	生活支援班 住宅応急修理班	16名	89-4418	生活再建、応急修理制度に関する事 り災証明に関する事
農村振興課	仮設住宅班	6名	89-3113	仮設住宅に関する事 被災住宅取壊しに関する事
建設企業課	災害復興班	14名	89-3114	道路、農地災害復旧対策に関する事
—	公営企業復旧班	9名	89-4416	ガス・水道・下水道復旧対策に関する事
教育委員会	教育施設班	7名	89-2119	学校施設・社会教育施設に関する事
議会事務局	—	2名	89-2106	—
社会福祉協議会	ボランティア班	—	89-3117	ボランティア本部 ☎ 080-5098-6178、6186

※業務内容は災害関連の内容を掲載しています。

被害状況 (12月24日現在)

人的被害状況

死者	重症者	軽症者
4人	8人	47人

住宅被害状況

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	被害なし
602棟	136棟	331棟	323棟	8棟

非住家(作業所、車庫等)被害状況

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	被害なし
482棟	58棟	185棟	519棟	397棟

**震災後の冬を迎えました
火の取扱いには注意して**

中越大震災後の冬を迎えました。次の事項に注意して火災を絶対に起こさないように気を付けましょう。

- 1 ろうそくなどの裸火を使用するときは十分注意する。
- 2 コンロやストーブなどの火気を使用する器具・設備については、可燃物との間に安全な距離を保ち適切に使用する。
- 3 暖房器具の給油をする際は、ガソリンと灯油を間違わないようにする。
- 4 電気コンロで暖をとるなど、電気器具を使用目的以外に用いたりしない。
- 5 再通電の際、建物の壁内配線の断線や電気機器などの故障により、長時間経過した後、火災に至る場合があるので、電気メーターの異常な動きや壁の温度の変化などに注意する。

問い合わせ 小千谷地域消防署 ☎ 83-2311

震災後の減免措置はどうなるの

町税、国保などの減免等の方針

町税、国民健康保険料、介護保険料などの延長納期限や減免についての内容をできるだけ早く決定するための作業を進めています。現在予定している町税などの減免等の方針をお知らせします。

町税

納期限の延長

川口町に住んでいる方や、本社又は主たる事業所・事務所のある事業者が町税の納税者や特別徴収義務者である場合は、10月23日以降に納期限が到来するものについて、本人の申請なしに延長されます。

※延長期限については、国と県が2月末日又は3月末日で検討中です。

減免

中越大震災により被災されている方で、一定の要件に該当した場合、税金の減免を受けることができます。

●町民税

町民税は住宅の被害又は家財の被害により減免が受けられます。住宅の被害による減

免については、申請なしに受けられるよう検討しています。家財の被害による減免は、納税者の申請が必要となる予定です。

●固定資産税(土地)

土地についての固定資産税は、本人の申請により減免を行うよう検討しています。降雪期を迎えるので、雪が消えた後、本人の申請により現地を確認して減免の判定を行う予定です。

●固定資産税(家屋)

家屋についての固定資産税は、り災証明発行のため行った家屋被害状況調査の被害状況により減免を行う予定です。家屋被害状況調査は町内の家屋全棟を対象に行つたので、納税者の申請がなくても減免を行うよう検討しています。

●固定資産税(償却資産)

償却資産についての固定資産税は、償却資産の申告者に減免の申請用紙を送付し、申請してもらう

よう検討しています。※現在、中越大震災についての減免の条例制定に向け、調整を進めています。

修繕や補修に要した費用の領収書は大切に

事業用資産に被害を受けた方については、収支計算によりその資産の修繕費などを収入金額から差引くことができます。修繕や補修に要した費用の領収書などは大切に保管してください。

国民健康保険料、介護保険料

減免

国民健康保険料、介護保険料ともに、前年所得が1千万円以下の世

帯で、住家が全壊や大規模半壊もしくは半壊の損害を受けた世帯を対象に、申請によって減免を受けられるよう検討しています。確定次第、加入者全世帯に通知します。

医療の一部負担金及び介護保険利用者負担金の減額、免除など

中越大震災により被災されている方で一定の要件に該当した場合、医療機関などの一部負担金の減額又は免除を検討しています。詳しい内容などは後日お知らせします。

問い合わせ

町税について

税務会計課 ☎ 89-4414

国民健康保険料、介護保険料について
生活福祉課 ☎ 89-4418

平成16年分確定申告の農業所得収支内訳書記帳相談を開催

平成16年分確定申告において農業収入があり、初めて収支計算により申告される方を対象に記帳相談を開催します。

日時 1月27日(木)
9時30分から16時
会場 川口町農協3階会議室
対象者 平成15年分の農業収入が300万円以上だった方及び平成16年分の農業所得を収支計算により申告する予定の方

問い合わせ 税務会計課 ☎ 89-4414

中越大震災

被災者の大きな力に 自衛隊の支援活動

約2カ月間にわたり当町でさまざまな復旧活動を行ってきた陸上自衛隊が12月21日で撤収し、自衛隊の災害派遣活動は終了しました。これまでの自衛隊の支援内容について紹介します。

1万6千人超の自衛官が活動

10月23日の地震発生直後、県から災害派遣の要請を受けた自衛隊は、10月24日に当町に入り、以後2カ月間に延べ約1万6千人の自衛官が派遣され、炊き出し作業や



避難テントの設置、入浴施設の提供、物資の搬送、家屋解体のほか、音楽隊による避難者を元気づけるための演奏会開催など、被災者の支援活動を行ってきました。自衛隊では延べ約44万5千食を配食し、避難テントを最大244張設置しました。また河川敷に設置した入浴施設の利用者は男女合わせて延べ約2万6千人でした。

これまでの支援に感謝

自衛隊は震災から2カ月が過ぎ水道、ガスなどのライフライン復旧や仮設住宅への入居が完了したことから12月21日に撤収しました。自衛隊の活動は被災者にとって大きな支えになりました。

ありがとう 自衛隊撤収式

12月21日、役場において陸上自衛隊の撤収式が行われました。星野町長から自衛隊の支援に対する感謝の言葉のあと、保育園の園児たちが手作りのクリスマスカードと首飾りを自衛官一人ひとりにプレゼント、自衛官たちは、心のこもったプレゼントに笑顔で園児たちと握手をしていました。自衛隊引き上げの時には沿道で町民が感謝の声をかけたり手を振ったりして見送っていました。



被災者支援なんでも 行政相談

行政機関が一堂に集まって、被災者支援のための相談に応じます。お気軽にご利用ください。

日時 平成17年1月7日(金)
午後1時から5時まで

会場 生涯学習センター

相談内容 (出席予定機関)

●土地、建物の登記関係など (新潟地方法務局)

●国税の納税の猶予、減免など (関東信越国税局税務相談室長岡分室)

●雇用、労働基準関係など (新潟労働局)

●国民年金保険料の免除、健康保険関係など (新潟社会保険事務局)

●小規模事業資金、教育資金の融資など (国民生活金融公庫長岡支店)

●災害復興住宅の融資など (住宅金融公庫北関東支店)

●農林漁業災害復旧の融資など (農林漁業金融公庫新潟支店)

●中小企業災害復興の融資など (中小企業金融公庫新潟支店)

●県の行政に係る各種相談・案内 (新潟県)

問い合わせ 総務課

☎ 89-3111

中越大震災



全ての仮設住宅で 入居完了

12月2日から川口中学校などで始まった仮設住宅への入居は、12月11日に田麦山、同12日に和南津上河原地区への入居が開始され、10カ所全ての仮設住宅で入居が完了しました。

役場で仮設住宅の鍵を受け取った住民は早速、住宅内の確認や荷物の運び込みなどの引越し作業を行っていました。入居者は引越し作業が落ち着くと雪囲いなど冬支度を始め、本格的な冬の到来に備えていました。

こんなことができました まちの元気ドリ

東京都の浅草と練馬で 町の元気をアピール



12月17日、東京都練馬区の支援により同区役所内で「川口町物産展」を開催しました。野菜や漬物などを販売し災害支援をいただいた練馬区の皆さんへの感謝の気持ちを伝えるとともに、元気ががんばっている町の姿を見せることができました。

また12月17日、18日、東京都浅草で行われた「にいがた中越地域産業フェア」に参加、大震災からの復興を目指し、がんばっている当町の元気な姿と活力をアピールしました。

元気づけられました 各界から多くの有名人が慰問

12月2日、歌手の加藤登紀子さんが被災者を元気づけるために田麦山小学校を慰問しました。加藤さんは「百万本のバラ」などを被災者の皆さんと熱唱しました。また田麦山小学校の児童たちと一緒に「はるかなるふるさと田麦山」を歌いその歌声に会場は感動に包まれました。

このほかに中山雅史選手を始めとする日本代表ジーコジャパン・ドリムチームや漫才師の内海桂子さん、ギタリストのアントニオ古賀さんなど各界で活躍する方々が当町を慰問し、町民に元気を与えてくれました。



雪国の除雪に期待 国から支援除雪車の引渡し



12月22日、牛ヶ島の防雪サブセンターにおいて除雪車の引渡し式が行われ、北陸地方整備局道路情報管理官から星野町長に除雪ドーザーの鍵が渡されました。

これは震災後の円滑な除雪を行うため、国に対して除雪機械の支援を要望していた当町、長岡市、小千谷市に国土交通省から除雪車が支援されたものです。当町には除雪ドーザー1台と小型除雪機2台が配置されました。

この除雪機械は町内各地区で活躍します。

第7回フォトコンテスト入賞作品決定

「第7回川口町フォトコンテスト」には町内外の写真愛好家53人(うち町内者16人)から計157点(うち町内から52点)にも及び応募がありました。審査員の山田昌男さん(日本写真家協会会員)と星野町長による厳正な審査の結果、最優秀賞は阿部重男さん(小須戸町)の「あ!アユつかんだ」に決定しました。地震の影響により結果発表が遅れましたが、入賞者及び入賞作品を紹介いたします。

※作品の講評は、山田昌男さんによるものです。



最優秀賞「あ!アユつかんだ」阿部重男



コンテスト審査の様子



町長賞「長生きできますように!」間野光晴



優秀賞「月うつる」相田 保

講評：格調高い風景写真です。計算された時間、シメトリな構図、作者の技術の高さを評価します。

入賞者(敬称略)

- ▼最優秀賞 「あ!アユつかんだ」 阿部重男(小須戸町)
- ▼町長賞 「長生きできますように!」 間野光晴(川口4)
- ▼優秀賞 「月うつる」 相田 保(三条市)
- ▼町娘(まちっこ) 早川恭弘(三条市)
- ▼特別賞 「逃がしちゃった!」 佐藤三男(村上市)
- ▼富士フィルム賞 「天光彩1」 新保暢一(小千谷市)
- ▼フジカラー賞 「こうふん」 小林愛一郎(川口6)
- ▼新潟日報社賞 「憩」 岡村行雄(岩出原)
- ▼入選(順不同) 「雅」 石坂昭宏(相川1)
- 「頑張れ!女みこし代表」 植木 元(柏崎市)
- 「雪洞火はたる祭」 大竹俊夫(見附市)
- 「立見席」 風間正也(長岡市)
- 「朝焼け」 高橋利夫(群馬県)
- 「元気澁刺女みこし」 田中眞治(十日町市)
- 「雪ポタルが舞う」 仲 淳(小千谷市)
- 「五郎谷の春」 目黒ミチ(川口2)
- 「う〜ん うまい!!」 米田好美(長岡市)
- 「蒼丘の火蜚」 和田 實(小千谷市)

安心の子育て特別保育

町保育園では、通常保育のほかに、仕事や社会活動などをしてしている保護者のため、次のような保育を行っています。

3歳未満児保育

3歳未満の乳幼児(生後6カ月以上)を対象に東川口保育園で行っています。保護者による送迎が必要です。

年度途中に入園を希望する場合も1月からの入園申込みの手続きを行ってください。※人数に限りがあり、受入れできない場合があります。

延長保育

保護者の就労の都合などで保育時間の延長を希望するこ

とができます。

延長時間は7時30分から19時までで、東川口保育園、西川口保育園で行っています。

一時保育

保護者の就労や傷病、入院、看護など、緊急一時的に家庭で保育ができない時に利用できます。対象者は川口町に住む満1歳から就学前までの幼児で、お預かりできる期間は月に14日以内です。保育料は1日につき1200円です。

保育園の入園申込みを1月4日から受け付けます。詳しくは「広報かわぐちお知らせ版」をご覧ください。

問い合わせ

東川口保育園、田麦山分園

☎ 89-2028

西川口保育園

☎ 89-3696



東川口保育園の園児たち

健診等のお知らせ ~健康な体で暮らすために~

(問い合わせ 生活福祉課 ☎ 89-4418 末広荘 ☎ 89-2359)

- 育児学級(携行品 母子健康手帳・試食用小皿・スプーン) 赤ちゃんとふれあいの時間をもちませんか ※11月24日実施を予定していた育児学級も今回同時に実施します。

日	対象児	受付時間	会場
1/31(月)	平成16年4月~平成16年7月生	9:15~9:30	末広荘

- 1歳6カ月・2歳・3歳児歯科健診 携行品 母子健康手帳・歯ブラシ・タオル

- 3歳児健診 携行品 母子健康手帳・健康診査問診票・目、耳、歯のアンケート
- ・1歳6カ月・2歳・3歳児歯科健診、3歳児健診

日	対象児	受付時間	会場
1/13(木)	(1歳6カ月児) 平成15年4~6月生まれ	13:30~13:40	末広荘
	(2歳児) 平成14年10~12月生まれ	13:05~13:15	
	(3歳児) 平成13年10~12月生まれ	12:45~13:00	

- おたっしゃ広場(介護予防教室) 対象 65歳以上の高齢者 問い合わせ 在宅介護支援センター ☎ 89-3974

日	対象地区	時間	会場
1/7(金)	木沢	9:30~11:30	木沢会館よろみ
1/12(水)	上川		相川サンウッド
1/13(木)	田麦山		田麦山仮設住宅内集会所
1/26(水)	東川口・西川口		川口中学校仮設住宅内集会所
1/28(金)	和南津・中山		和南津仮設住宅内集会所

- ツベルクリン反応検査・BCG予防接種(携行品 母子健康手帳・予防接種予診票・体温計) 対象児 平成16年1月1日~平成16年9月30日生まれの乳幼児
- ・ツ反検査で陰性の方にBCG予防接種を行います。生ワクチンのため、接種後4週間は他の予防接種を受けることができません。

日	対象地区	時間	会場	種別
1/17(月)	和南津・中山・西川口・田麦山	13:30~13:45	末広荘	ツベルクリン反応検査
	東川口・木沢・上川	14:00~14:15		
1/19(水)	和南津・中山・西川口・田麦山	13:30~13:45		ツ反判定BCG接種
	東川口・木沢・上川	14:15~14:30		

- 三種混合予防接種(携行品 母子健康手帳・予防接種予診票) 対象児 初回 平成14年4月1日~平成15年3月31日生まれの幼児
- 追加 平成13年4月1日~平成14年3月31日生まれの幼児
- 期間 1月20日(木)~31日(月)
- 接種場所 川口診療所・庄司内科医院
- ※上記期間で都合の良い日に接種してください。なお、事前に接種希望医療機関に電話で予約してください。
- ※2月に予定している【風しん】を接種する方は、三種混合と風しんの接種日を1週間以上あけてください。
- ※平成16年10月、11月に接種できなかった方が対象です。

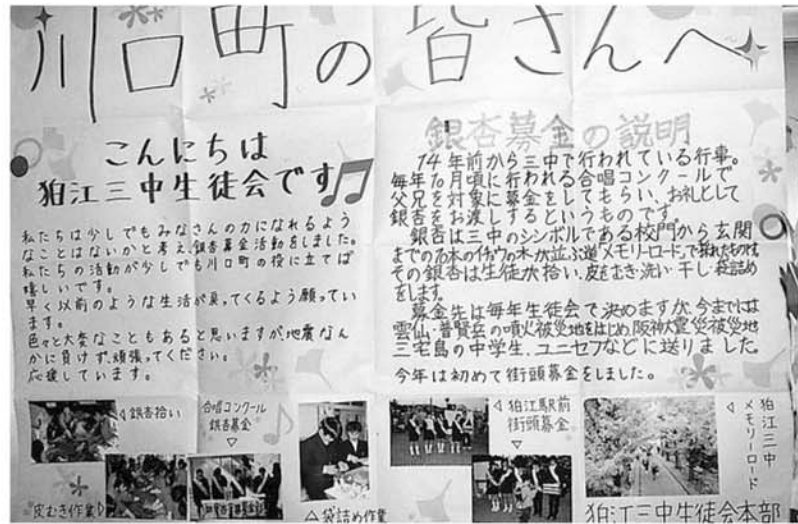
- 妊産婦保健相談(携行品...母子健康手帳・栄養診断表) 妊娠、出産のあれこれを楽しく学べます。仲間作りにもなります。

日	対象者	受付時間	会場
1/26(水)	平成16年12月出産(産後)	13:00~13:15	末広荘
	平成17年3月出産予定(妊娠後期)		
	平成17年7月出産予定(妊娠中期)		

全国の学校から応援メッセージ



狛江第三中学校で行っている银杏募金が義援金として届きました。このほかにも狛江市の小中学校や全国の子どもたちから募金活動による義援金が届いています。



川口中学校に掲載されている狛江第三中学校からの応援メッセージ



この度の地震、大変ですね。心からお見舞い申し上げます。テレビで ニュースの地がためにと悲しそうに話しておられた、お母さんがいらしたことを小学1年生の娘に伝えました。増田さんでいいですか？と聞いて返しました。私は、何のことも分かりませんでした。すると娘が絵本を渡りました。お母さん、川口町、アゲアゲでよ。この本も川口だよ。この町に大きな地震があったんないい、と言いました。手にしていた本は、「野あそびずかん」です。松岡達英さんが大好きな川口のことをこめてかかれた思いが伝わる私たちが親子の大好きな本です。いつか行ってみたいと思っていた川口が、大地震で涙と体が震えました。HPを拝見しますと、今日10月31日から秋まつりと予定していらしたんですね。去年の楽しい写真と見ていた娘が、「早く元通りにしてあげたい」といって、と描いたのが、同封しています。やさしいかい、絵です。日本中の人が復旧を願っています。勇気に向かいますので、どうかお体とご自愛ください。鳥取県倉吉市 森田

はげましのおたより

俳句

大内迪子先生選 公民館句会(10月9日)

- 紅すこしさして 喪明けの敬老会 喜多村キヨ
- 稲田より帰り今日より軒雀 星野 きの
- 新米を山盛りにして仏壇へ 覚張 次郎
- 秋出水かかはりのなく鳶の舞ふ 藤田 節子
- くり返し母の文読む秋の夜 宮 ヨキ
- 歯応へも甘さも秋の茄子かな 石坂 シゲ
- 句の友に授かりし蕎麦花盛り 岡村佐和子
- 稲架下ろす峡路通れぬほど占めて 上村たつお
- 弟より祝いの電話敬老日 小宮山トキ
- 虫の音に目覚め虫聴く夜となりし 佐藤 信
- ふるさとの稲を刈る日の空青し 鈴木 良仙
- 蟋蟀の合唱止みて窓に月 星野千恵子
- 紫蘇を摘む匂ひにまぎれ日の暮るる 丸山 トシ
- 初焼の煙いきいき昇りゆく 丸山 好枝
- 母の手を離して秋の夕散歩 三輪 京子
- 稲刈りと言ひてお店を休ませし 村山むら女
- 病む父に見せたや今日の名月を 目黒 せつ
- 石垣をピンクに染めし秋海棠 森山 菊江
- 朝顔の百個の花の寂かなり 山田 チヨ
- 雲間より出でし名月拝みけり 山田 久子
- 飛驒の秋朴葉味噌焼くかほり立つ 渡辺登子一

■ 次会のお知らせ
新年句会は1月16日(日) 生涯学習センター

福祉活動の貢献により受賞

永年の福祉活動が認められ新潟県協同募金会会長表彰と郡社会福祉連絡協議会会長表彰を合わせて6名が受賞しました。

新潟県共同募金会 会長表彰

特に共同募金運動に功績のあった方に贈られるもので、10月15日、湯沢町で開催された県民福祉大会において次の2名の方が表彰されました。

山吉キヨさん(川口3)

18年間、赤い羽根共同募金のボランティアとして積極的に奉仕し、福祉の増進に貢献しました。

大川チヨさん(川口2)

15年間、赤い羽根共同募金のボランティアとして積極的に奉仕し、福祉の増進に貢献しました。

郡社会福祉連絡協議会 会長表彰

郡内で永年社会福祉の実務に携わり、社会奉仕活動の分野で活動し、地域福祉の推進に貢献のあった方に贈られるもので、9月29日、次の4名の方が表彰されました。

大淵龍夫さん 全国簡易水道協議会 会長表彰受賞



12月3日、大淵龍夫さん(川口3)が全国簡易水道協議会会長表彰を授賞しました。

これは、昭和45年から34年間の永きにわたり水道事業の普及発展のため、検針員及び施設管理員として尽力した功績が認められたものです。

津端 清さん 人権擁護委員に再任



町の人権擁護委員に津端清さん(川口1)が再任されました。これは法務大臣から10月1日付けで委嘱されたものです。

差別やいじめなどの人権侵害に対する相談から身近な悩みまで気軽に相談してください。

日時 1月29日(土) 30日(日) 9時~17時
会場 堀之内体育館
問い合わせ 教育委員会 89-2119

国民年金からの お知らせ

中越大地震で被災した人に対して、社会保険では次のような措置をとっています。年金受給者現況届の提出期限延長

年金受給者に毎年1回、誕生日から12月末日までに「年金受給権者現況届」の提出をお願いします。被災地域に住んでいる10月末日までに提出されなくても、12月末日までに提出されます。

図書館、1月4日から再開
地震の影響で休館していた図書館が1月4日から再開します。気軽にご利用ください。問い合わせ 図書館 89-4030

魚沼市・川口町 新春小・中学生書道展開催

小・中学生を対象とした書道展が開催されます。今年は10回目の開催で約千点の入選作品が勢揃い、ぜひご覧ください。

日時 1月29日(土) 30日(日) 9時~17時
会場 堀之内体育館
問い合わせ 教育委員会 89-2119